

# 特別支援教育の充実「支援をつなぐ」

幼稚園・保育所、小学校、中学校、高等学校において、子どもの一貫した支援を行っていくために、「個別的教育支援計画」の作成・活用を進めてきています。

この度、保護者と学校がともに子どもを見守り支えていくための資料として、保護者向けリーフレット「支援をつなぐ」を作成しました。

特別な支援を必要とする子ども一人一人が、よりよい学校生活を送るために、学校・園と保護者の連携を進め、「個別的教育支援計画」で支援をつなごう。

「個別的教育支援計画」を活用して、高等学校への引き継ぎを行ってよかったという声が届いています。

生活面で困りそうなことや必要な配慮事項を伝えていただき、様子を見守っていただき、楽しそうに学校生活を送っています。



保護者

引き継ぎを行ったことで、子どもの特性について理解してもらうことができ、本人が困っているときに適切な対応をしていただいています。「相談していただく」という安心感が生まれました。

個別的教育支援計画を引き継いだことで、「卒業後には社会に出ることも視野に入れながら、高校生活3年間でどんな力を伸ばしていくのか、生徒の実態に応じた目標を立てて取り組むことができている。



高校教員

中学校の先生や保護者の方と一緒に話ができ、高校でどのような支援ができるかを検討することができ、保護者の方とも早い段階で協力関係を築くことができ、支援の方向性を共通理解しやすいです。

## 「個別的教育支援計画」とは

- 目的 自立と社会参加を目指し、一貫した支援を行うために学校が中心となって作成するもの
- 対象 特別な支援を必要とする子ども\*
- 内容 一人一人の教育的ニーズを把握した支援目標や支援内容、関係機関(福祉、医療等)と連携して実施する支援内容等の計画

\*特別な支援を必要とする:学習上や生活上において困難さがあり、教育的な支援が必要であること

問合せ先 県教委特別支援教育課 電話 0857(26)7598  
http://www.pref.tottori.lg.jp/tokubetushien/

## 平成26年度

# 鳥取県育英奨学生を募集します

平成26年4月に高等学校や大学、専修学校等に進学し、奨学金の借受けを希望される中学3年生、高校3年生及び既卒者を対象に予約募集を行います。



	高等学校等	大学等
対象校	高等学校、特別支援学校(高等部)、高等専門学校、専修学校(高等課程)等	大学、短期大学、専修学校(専門課程)等
貸与月額	国公立(自宅通学) 18,000円 (自宅外通学) 23,000円 私立(自宅通学) 30,000円 (自宅外通学) 35,000円	国公立 45,000円 私立 54,000円
申込期限	9月30日(月)必着	8月30日(金)必着
募集要項	各中学校等で配布のほか、ホームページにも掲載	各高等学校等で配布のほか、ホームページにも掲載
提出先	在学している中学校等に所定の書類を提出	在学または出身の高等学校等に所定の書類を提出

詳しくはお問い合わせください。

問合せ先

県教委育英奨学室  
電話 0857(29)7145  
http://www.pref.tottori.lg.jp/ikueishougaku/

ご理解ください

奨学金の返還金は、後輩奨学生への奨学金として利用されますので、卒業後は滞りなく返還するようお願いいたします。

## ～おとなも子どももとびっきりいい汗いい仲間～

# 第14回 鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭

県民スポレク祭は、全県規模でおこなわれるスポーツ・レクリエーションの祭典で、今年度は西部地区を中心に県内各地で開催されます。予選会がある地区代表種目あり、予選なしのオープン種目あり、レクリエーションスポーツありと多彩な内容となっています。皆さんもこれを機会にスポーツをはじめたり、体を動かすきっかけにしてみませんか。またスポーツの楽しみ方は、「スポーツをする」以外にも、「スポーツをみる」などの楽しみ方もあります。応援、観戦も大歓迎です。当日参加も可能な体験イベントもありますので、奮ってご参加ください。



昨年度県民スポレク祭の様子

問合せ先 県教委スポーツ健康教育課 電話 0857(26)7921  
県民スポレク祭の詳しい情報はスポーツ健康教育課ホームページへ  
http://www.pref.tottori.lg.jp/sports-kenkou/



## ● スポレク祭の開催種目

	地区代表種目	オープン種目	レクリエーションスポーツ
夏季大会 8月24、25日	水泳	ボート、ビーチバレー	
秋季大会 10月下旬	陸上、バレーボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、剣道	サッカー、テニス、バスケットボール、体操、柔道、弓道	グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、綱引、ターゲット・バードゴルフ、ボウリング、インディアカ、フォークダンス、トランポリン、ペタンク、バウンスボール、武術太極拳、スポーツ・チャンバラ、健康ウォーク、ディスクゴルフ、ユニカール、バウンドテニス、エアロビック、ノルディックウォーク
冬季大会 2月上旬		スキー、スノーボード	ソフトバレー、ラージボール卓球、ドッジボール
鳥取県レクリエーション大会	ニュースポーツコーナーなど(当日参加可)		

## シリーズ 県立倉吉農業高等学校の取組

### 県立倉吉農業高等学校

## 開かれた学校づくり～はなとやさいで地域と交流～

本校では、「生物活用」という授業の中で、動植物と人間の関わりがもたらす効果をQOL(生活の質)の向上に役立てることを学んでいます。その生徒の知識や技術を実際に活かそうと、7年前から保育所や介護施設をはじめとした地域との交流を始めました。



青空のもとで、ダリアの花を収穫

生徒たちはこの活動を通して、自分たちと違う年齢や身体機能の人に対し、どのような配慮が必要かを学びながら、地域の方々と園芸の楽しさを共有しています。特に、幼児との交流では、創作的な楽しみのあるプログラムを準備し、生命あるものを大切に育てようとする姿やコミュニケーション能力の向上など相互に良い刺激となっています。

昨年度は5回の交流のうち保育園児との交流を2回実施しました。

### 生徒の感想



園児と視線を合わせて話そうに努力しました。アレンジメントを教えるのは難しかったですが、元気な可愛い笑顔で「楽しい!」と言ってくれたのが嬉しかったです。

生徒は、それぞれが工夫しながら園児に合わせて丁寧に教えており、座学だけではわからない、多くのことを学びました。今後も開かれた学校として、地域の方々と交流を深めていきたいと考えています。

問合せ先 県立倉吉農業高等学校 電話 0858(28)1341



花の間にコカブの種まきをします

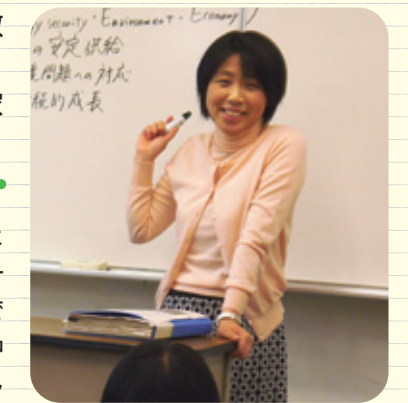


これからアレンジメント開始です

## シリーズ 鳥取県のエキスパート教員

鳥取県では、優れた教育実践を行っている教員を「エキスパート教員」として認定し、教職員全体の指導力向上を図っています。

今回は、鳥取県立米子南高等学校の見世ちづる教諭(認定分野:家庭)にお話を伺いました。



見世ちづる教諭

### 「体験からの学び」

生徒と一緒に伯耆町で肉まんを製造されている方を訪ねたときのこと。なぜ白菜入りなのかとの生徒の問いに、「白菜は伯耆町の特産なんですよ」との答えが。その言葉を聞いた帰り道、何度も通った道の両脇の白菜畑が目に見え込んできました。「知ること」により、物事の見え方が違ってくることを生徒のみならず私自身も実感した出来事でした。

本校では、地域の方が様々な学びの場を提供してくださり、家庭科の3年生の授業科目「課題研究」で「地域貢献」をキーワードに、生徒各自が研究を進めています。そこで生徒たちはイベントへの参加や、事業者さんと連携した商品開発など実社会に触れながら学びを深めています。失敗を含め、この実践を通して生徒たちは確実に成長していきます。卒業生からは「大学で『課題研究』の経験がすごく役立った」との声や、手作り衣装によるファッションショーを開催し、高齢者の方と手を握りあった生徒は、「人に喜んでもらう嬉しさを知った」と感想を残しています。人やものとのつながる体験をすることで、学びのあり方や自らの生き方などを見つめていくのでしょう。

授業における私の役割は、「教える」ことより、「地域や事業者さんとの出会いをコーディネートすること」。専門高校ならではの「もの作り」と「人とのつながり」の中で、将来この地域を担う生徒たちが成長していく姿を見ることが私の喜びです。

Q1 教員になろうと思ったきっかけは?

A1 「若者の生きる力が落ちている。このままでは日本が危ない。家庭科教員になって日本を救おう。」と考えました。

Q2 夏休みならではの、オススメ学習法は?

A2 普段行けないところに行って普段できないことをする。行ってみたりやってみたりしたら視野が広がると思います。

問合せ先 県教委小中学校課 電話 0857(26)7512

## シリーズ プロ(文化財主事)が教える文化遺産のツボ!

### 第9回 「オオサンショウウオあらわる!?!」



とある県内の川辺…博士が散歩しているとなにやら動く「モノ」が…

- ムムッ!!…ヌメヌメした茶色い体に、たくさんの斑点…きみは何者じゃあ!?
- やあ!僕は「オオサンショウウオ」だよ!
- おお、君が「生きた化石」と呼ばれている、特別天然記念物のオオサンショウウオくんか。君は世界最大級の両生類だったはずじゃが、どんな生活をしたらんじゃ??
- 屋間は川の岩の下で休んで、大体夜になってから動き出すんだ。見た目はノロマそうだけど、目の前をご飯が通る時はすばやく「バクッ!」と食べちゃうよ!食いしん坊だから、川魚やカニ、カエルとか何でも食べるんだ!そのおかげで、何十年も長生きしているおじいちゃんやおばあちゃんもいるよ!
- 好き嫌いが無いのはとてもいいことじゃ。鳥取県だと、千代川・天神川・日野川の上流によく住んでいるみたいだが、どんな場所が好きなんじゃ??
- やっぱ川がキレイで、食べ物もたくさんあるところかな。特に、天神川や日野川は人気スポットだね!
- 自然豊かな鳥取県だからこそ、幸せに暮らせるのじゃなあ。



だね!でも僕たちはご飯や家を探しているんなところを歩き回ると、方向音痴でたまに水路や道路で迷子になることもあるんだ…そんな時は、びっくりして噛みついてしまうこともあるから、見つけても触らずに近くの大人の連絡してね!

○ キレイな川が好きということだし、ゴミを捨てないことも大事じゃな。そういえば、県立博物館にも君の友達がいるの。これから夏休みだし、みんなにも遊びに行ってみよう誘ってみるかの!



僕たちが卵からかえたら、少し大きくなるまでは1人が一人で育ててくれるんだ!「イクメン」でしょ??

日本にとって学術的に価値の高い動物や植物などを「天然記念物」といって、特に大事なものを「特別天然記念物」というんじゃ。「特別天然記念物」は国宝と同じくらい大事なものなんじゃあ。

県立博物館のこの水槽にオオサンショウウオがいるので、中は覗いけどよく探してみよう!他にもたくさん展示品があるから一緒に見てね!

鳥取県の文化財情報HP(とっとり文化財ナビ)  
http://db.pref.tottori.jp/bunkazainavi.nsf/index.htm  
問合せ先 県教委文化財課 電話 0857(26)7934